

保育園提供食の放射性物質の測定結果

依頼先 一般社団法人 日本油料検定協会（横浜市南区永田南1丁目）
 検査方法 ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマ線スペクトロメトリーによる核種分析法
 測定時間 3000秒
 検体 保育園で、実際に園児に提供した給食(6日分)を、毎日採取し、まとめて測定した。

検査結果

提供期間	検査日	測定結果			検体量
		ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	
令和元年 12月14日～20日	12月24日	検出せず <0.30 Bq/kg	検出せず <0.39 Bq/kg	検出せず <0.31 Bq/kg	3.2kg

◎ 「<」の横の数値は検出下限値を表しています。

◎ 平成24年4月施行の新基準値は

}	飲料水 10 (Bq/kg)
	牛乳 50 (Bq/kg)
	乳児用食品 50 (Bq/kg)
	一般食品 100 (Bq/kg)

◎ 測定した給食の献立は次のとおりです。

	12月14日	12月16日	12月17日	12月18日	12月19日	12月20日
保育園	やきそば 牛乳 チーズ くだもの スープ (チンゲン菜・豆腐)	ごはん おでん かぶの中華風	ハヤシライス 切干大根のサラダ きのこスープ	ごはん 鮭のマヨネーズ焼き おひたし のっぺい汁	ごはん チキンカツ 野菜のごま酢 味噌汁 (チンゲン菜・玉ねぎ)	ごはん 手羽元のマーマレード煮 かぼちゃサラダ 温野菜 野菜スープ